

USB ダンパーの導入(7)

ータブレットによるライトニング./USB 変換器経由のストリーミング再生ー

1. 始めに

前報(6)に引き続き、ヴォリュームアキュライザーの感想文により入手した USB ダンパーの効果を確認していきます。

2. USB ダンパーの試聴計画

マイナーな使い方の一つとして、今回は Apple のライトニング./USB 変換器と micro iDSD に USB ダンパーを使用します。USB ダンパーはライトニング./USB 変換器の USB 出力側端子と micro iDSD の USB 入力側端子に適用します。ライトニング./USB 変換器は、Apple USB 3 カメラアダプターと称するものです。

iPad→Apple ライトニング./USB 変換器→iFi micro iDSD



写真下側では、micro iDSD の USB 入力側端子にも適用していますが、USB ケーブル側がメスなので、USB ダンパーが隠れています。

音源は iPad による Spotify と PrimeSeat と BPODCH のストリーミング再生とし、音質はゼンハイザーのヘッドフォンで確認します。

3. USB ダンパーの試聴結果

Sopity のサイトからは、Yoshihiko Ieki 演奏のバッハの Goldberg 協奏曲と神尾真由子演奏の無伴奏パルティータを再生します。

PrimeSeat のサイトからは、[PrimeSeat を楽しむ\(34\)](#) で報告した平野玲音(チェロ)と藤本江利子(ピアノ)のベートーヴェンのチェロソナタ第1番と第5番などを再生します。

BPODCH は、[ロレンツォ・ヴィオッティ指揮でマーラーの3番](#)を再生します。

USB ダンパーはライトニング./USB 変換器の USB 出力側端子と micro iDSD の USB 入力側端子に適用しますと、Goldberg 協奏曲は、チェンバロの音色がくっきりとしてきます。無伴奏パルティータは、神尾真由子演奏のストラディバリウスのボウイングがリアルです。

ベートーヴェンのチェロソナタは、ビットレートを自動にしておいたので、96KHz24bit で再生しましたが、チェロのボウイングやピアノ打鍵がリアルです。

マーラーの3番は、写真にもあるようなグランカッサの弱打も明瞭でフォルテシモの総奏まで迫力満点です。



正直言って iPad のライトニング.経由でのストリーミングをヘッドフォンアンプとしての micro iDSD で再生して、これまでのパフォーマンスを示すとは予想していませんでした。

4. まとめ

Apple のライトニング./USB 変換器と micro iDSD の USB 端子に USB ダンパーを使用し、iPad による WiFi 経由のストリーミング再生において効果を認めました。

以上